



La 101-a Japana Esperanto-Kongreso en Obama

La 11-a, 12-a, 13-a de oktobro, 2014

第101回日本エスペラント大会 (福井県小浜市)

日時：2014年 10月 11日(土)、12日(日)、13日(月・祝)

会場：小浜市中央公民館、小浜市働く婦人の家、小浜商工会館(小浜商工会議所)
(いずれも小浜市大手町) TEL：(市外局番0770) 左から53-1111, 52-7002, 52-1040

主催：一般財団法人日本エスペラント協会、福井エスペラント会

協力：関西エスペラント連盟、北陸エスペラント連盟

後援(申請予定先)：独立行政法人国際交流基金、公益社団法人日本ユネスコ協会連盟、
一般社団法人日本ペンクラブ、福井県、福井県教育委員会、福井県国際交流協会、
小浜市、小浜市教育委員会、NHK、朝日新聞、読売新聞、毎日新聞、産経新聞、
中日新聞、福井新聞、日刊福井、福井放送、福井テレビ、チャンネルO。

エスペラント界にとっては記念すべき第100回日本エスペラント大会が東京で盛大に行われた後を受けて、2014年、日本におけるエスペラント運動の新しい世紀の幕開けとなるべき第101回の日本大会を、日本のほぼ中央で日本海に面した人口約3万の小都市、福井県小浜市で行います。北陸地方では過去に富山県(1961)、石川県(1975,1998)での開催実績がありますが、福井県では初めてのことです。小浜市は県の西端に位置する交通の不便なところであり、地元の働き手もきわめて少なく、行き届かないところがあると思いますが、“ささやかながらも心のこもった大会”として参加者の記憶に残るようなものにしたいと思っています。

ここ小浜市は、古代にあっては「御食国(みけつくに)」とよばれ、都(みやこ)の食料を供給した地であり、今も「食のまちづくり」を推進しているところでもあります。また、古代から朝鮮半島との人々の交流の地であり、100年前には嵐に遭い遭難した半島からの93人の漂流民を救助した歴史の残る地でもあります。そして現代は、原発の集中する若狭地方にあって、原発もなく豊かな自然の残る土地でもあります。

この大会に集うエスペランチストが、国際語エスペラントの目指すべき理想としての国際交流を深めるとともに、未来に向けていろんなことを語り合っほしい、そんな願いを込めて小浜大会を開催します。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

(小浜大会実行委員長、福井エスペラント会代表 北川昭二)

[大会テーマ] “海を越えて響き合う” 一食と自然と友好と一

海は、地球上に生命をもたらした源であり、今も大切な食べ物の供給地でもある。この、自然そのものといつていい海が、時に人々の前に立ちはだかることもあるが、人々は困難をのり越えて交流を続け、豊かな生活と文化を築き上げてきた。すべての世界につながっている海。それを越えて、世界中のすべての人びとが、心を通わせ響き合い、言葉をつくして語り合いたい。

[大会記念品] 絵本・エス訳『風の吹いてきた村』(ノフィクション・韓国船遭難救護の記録)

[主なプログラム] (予定)

10月11日(土) 大会前観光/午前、受付/13:00～、分科会/13:30～、親睦の夕べ/16:30～

10月12日(日) 開会式・公開番組/9:00～、分科会/13:30～、民宿ごとの懇親会/18:00～

10月13日(月・祝) 分科会・公開番組・閉会式/9:00～12:30、 大会後観光

[公開番組] 講演1「食の安全(仮題)」食文化研究家 磯部晶策 氏

講演2「韓国人と日本人の友好」世界エスぺラント協会役員 Lee Jungkee 氏

鼎談「若狭の自然とエネルギーの未来」京大原子炉実験所助教 小出裕章<交渉中>

上智大学教授 木村護郎氏、京都大学大学院生 西野ひかる の各氏

[観光]

(大会前) JR利用の方は、下記各駅からバスで観光地に寄りながら小浜へ入れます。

A:北陸線・敦賀駅12:00発:レインボーライン。 **B:**湖西線・近江今津駅10:40発:熊川宿、明通寺。 **C:**小浜線・東舞鶴駅11:30発:五老岳、高浜原発遠望、一滴文庫。

(大会中) 会場内に案内所(11:00～13:00)。蘇洞門遊覧、小浜市内の古寺めぐりなど。

(大会後) **D:**東尋坊、永平寺、(芦原温泉泊)。 **E:**一乗谷朝倉遺跡、萌叡塾、永平寺、(あまごの宿・泊)。近くに恐竜博物館あり。DEとも翌朝解散(最寄りの駅まで便あり)。

F:萌叡塾(自給自足の生活塾)体験。先着8名。行きはEコースに便乗(交通費4,000円)。宿泊費7,000円は萌叡塾へ直接お支払いください。 **観光の受付は8月末まで**

[大会会場]



JR小浜駅から中央公民館(主会場、受付・Salonoあり)まで徒歩8分。

[連絡先]

・日本エスぺラント大会事務局
一般財団法人

日本エスぺラント協会内
162-0042 東京都新宿区早稲田12-3

メール: jek14o@jei.or.jp

お問い合わせは主にメールで

TEL: 03-3203-4581

FAX: 03-3203-4582

ホームページ: <http://www.jei.or.jp>

・現地連絡先: 北川昭二

917-0241 福井県小浜市遠敷7-113-2

TEL: 0770-56-0189, 090-7087-9793

- ・参加申込みは、[郵便振替 00100-4-400372 日本エスペラント大会] へ。
「振替」到着後、2週間をめどに領収書（はがき）をお送りします。

◆大会参加費など

(単位は円)

参加費	期限→	3月末	7月末	8月～	備考 (○ 印 記念品・報告書あり)
① 一般		5,000	6,000	7,000	○
② 障害者		3,000			○
③ 家族		2,000	3,000	4,000	記念品希望者は①でお申込みください
④ 青年・留学生		2,000	3,000		○ (青年は2014年内に30歳になる人まで。生年月日を記入!) (留学生は、日本に留学中の外国籍の人)
⑤ 青年・留学生			2,000		
⑥ 中学・高校生		1,000	1,500		単独参加者の場合は○あり
⑦ 小学生以下		無料			
⑧ 外国から			2,000		○ 高校生以下は⑥⑦でお申込みください
⑨ 不在参加			3,000		○ 実参加への切替えは差額(申込日の額)追加
⑩ 記念写真			1,000		最終日にお渡します。各自お持ち帰りください。
⑪ 昼食 12日(日)			950		菜食可。近く(徒歩5分)に「食のまつり」屋台村あり
⑫ 宿泊A 11日(土)			8,000		民宿(1泊2食)
⑬ 宿泊B 12日(日)			12,000		民宿(1泊2食)【当日は懇親会(飲料代別)参加が条件】
⑭ 懇親会のみ参加			6,000		会場は阿納の民宿(飲料代別)
⑮ 大会前観光ABC		各コースとも 3,000			希望コース(A/B/C)を記入! 参加者少数は中止
⑯ 大会後観光 D			25,000		入場料等含む 少数中止。芦原温泉の一流ホテル泊
⑰ 大会後観光 E			17,000		同上。川魚旅館泊
⑱ 大会後観光 F			4,000		この金額は、萌叡塾(ほうえいじゅく)宿泊者の交通費
⑲ JEt学力検定試験		1級 5,000 / 2級 3,000 / 3級 2,000 / 4級 1,000 / 新テスト 500			

◆取消し条件 ①-⑨の参加費は原則としてお返しできません。⑩-⑲の費用は、9月末までに限り、返金手数料500円を控除し返金します。ただし、観光が中止の場合は全額返金します。

〔宿泊斡旋〕受付は8月末まで

今回は、大会として宿泊を斡旋するのは「阿納(あのう)地区の民宿」のみで、懇親会は全体では行わず、⑬2日目(12日)の夕食時に民宿ごとに行います。従って、⑫1日目(11日)の夕食は普通食ですが、2日目の懇親会は宴会食(ふぐ料理、船盛付き)となります。懇親会の代金(乾杯飲料代を含む。追加飲料代は別途)は宿泊代に含まれています。民宿を希望する方は申込書の必要個所にチェックを入れ、参加費とともに費用を支払い申し込んでください。なお、宿泊は他で懇親会のみ参加⑭も受け付けます。民宿の申し込みは8月31日締切。民宿割り・部屋割りは実行委員会にお任せください。(ただし、民宿で同宿希望の方はその旨必ずご記入下さい。また、今回は家族単位の部屋はつきりません)。会場・民宿間(車で15分)の交通は地域バス(1回200円)と大会準備バス(前に準ずる)です。詳細は続報で。

阿納地区の民宿以外で、小浜市街地・大会会場近くのホテルや、別地区の民宿を希望される方は、今後のお知らせやインターネットを参考に各自予約をしてください。

La 101-a Japana Esperanto-Kongreso en Obama en la gubernio Fukui

Dato: la 11-a, 12-a kaj 13-a de oktobro, 2014

Kongresejo: La centra civitana domo, La domo por laborvirinoj, La komerca domo

Kongresa Temo: *Ni akordu trans la Maro – manĝo, naturo, amikiĝo –*

Ĉefaj programeroj (provizoraj)

La 11-an de oktobro (sabate)

Antaŭtagmeze-Posttagmeze: Antaŭkongresetoj

Posttagmeze: Akceptejo, Fakkunsidoj

Vespere: Amika Vespero

La 12-an de oktobro (dimanĉe)

Antaŭtagmeze: Inaŭguro, Komuna fotado, Publika Prelego, Fakkunsidoj

Posttagmeze: Publika Prelego, Fakkunsidoj

Vespere: Bankedo ĉe vilaĝloĝejoj

La 13-an de oktobro (lunde)

Antaŭtagmeze: Fakkunsidoj, Publika Prelego, Ferma Soleno

Posttagmeze: Postkongreso

Memoraĵo: Bildlibro "La vilaĝo, al kiu la vento blovis"

Kotizoj: Eksterlandano venonta el ekster Japanio: 2 000 enoj.

Loĝanto plenaĝula en Japanio: 5 000 enoj (ĝis la 31a, marto, 2014),

6 000 enoj (ĝis la 31a, julio, 2014), 7 000 enoj (post la 1a, aŭgusto, 2014).

Pri ceteraj kotizoj (handikapulo, familiano, junulo, alilanda studanto, lernanto, morala partopreno), demandu al Japana Esperanto-Instituto (vidu sube).

Loĝado: jek14o@jei.or.jp / vilaĝloĝejoj rezerveblaj. Aliaj hoteloj prezentotaj.

Antaŭkongresetoj: buse el stacidomoj Tsuruga, Higashi-Maizuru aŭ Oumi-Imazu

Postkongresoj: planataj

Foto: 1 000 enoj

Lunĉo: la 12-an de oktobro, 950 enoj. Alie, proksime okazos la Festo de Manĝo.

Pri la urbo Obama, vidu: [https://eo.wikipedia.org/wiki/Obama_\(Japanio\)](https://eo.wikipedia.org/wiki/Obama_(Japanio))

Pri plidetalaj informoj, havu kontakton kun **Japana Esperanto-Instituto.**

JP-162-0042 Tōkyō-to Sinzyuku-ku Waseda-mati 12-3, retadreso: jek14o@jei.or.jp,

telefono: +81-3-3203-4581, fakso: +81-3-3203-4582

retejo: <http://www.jei.or.jp>